

広報

あいかわ

11 2003
月号
No.544

日ごろの成果を一堂に

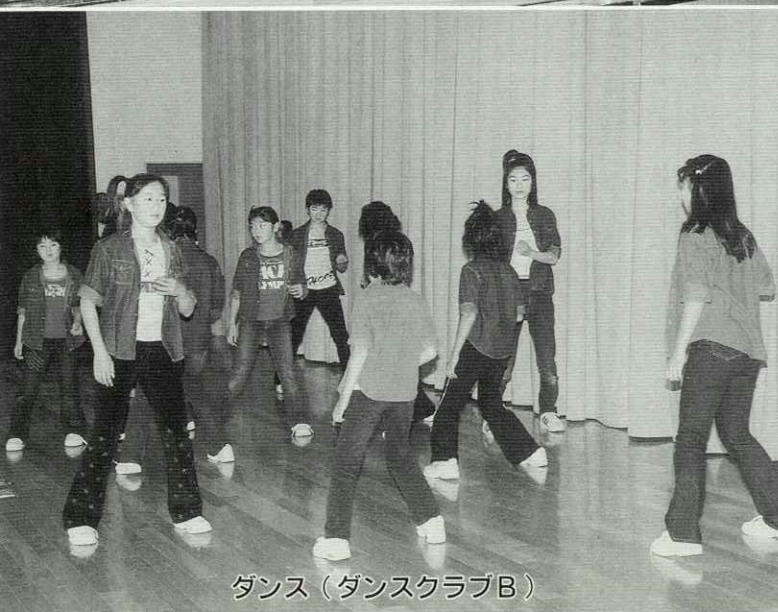
町産業文化祭（関連記事2～3ページ）



コーラス（コールつくしんぼ）



3 B体操（楽しく体力向上3 B体操）



ダンス（ダンスクラブB）



大正琴（大正琴小野教室）

第28回

合川町産業文化祭

▼ステージを下り、観客のそばで歌を披露



▲「合川町はいい町ですね」と由紀さん

▶合川舞踊同好会



◀子ども舞踊教室



▶ひまわりの会



◀北の杜音楽団

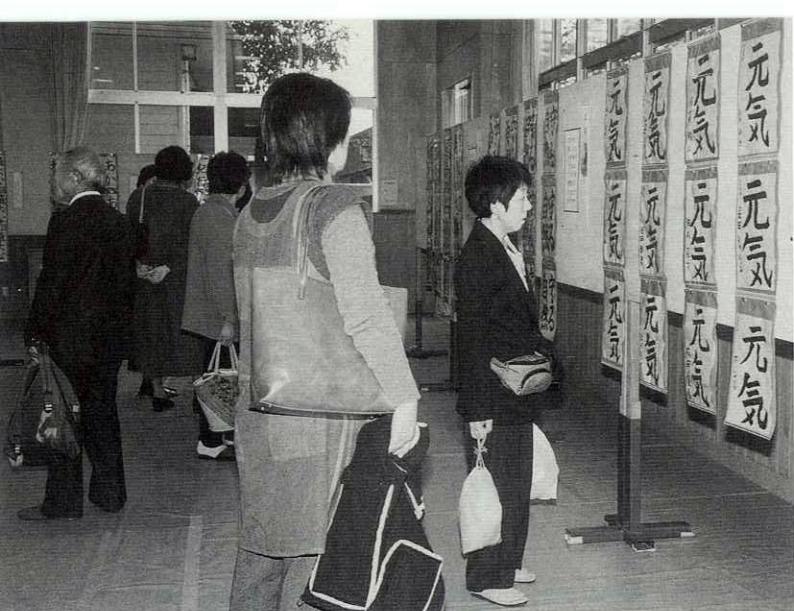


▶秋桜の会



◀合川民謡同好会





▼保育園・小・中校美術展

第28回合川町産業文化祭は、10月25日、26日の2日間、「ひかり輝く未来への飛翔2003」のテーマのもと、町民体育館を主会場に開催しました。

25日午前には、町内小中学校の生徒による「ふるさと讃歌」の合唱や、合川高校生による「ニュー秋田音頭」、小中学校生の「社会を明るくする運動」の作文発表が行われました。

午後からの記念講演・由紀さおりさんのトークショーでは、会場の合川中学校体育館が町内外からのたくさんの人であふれました。

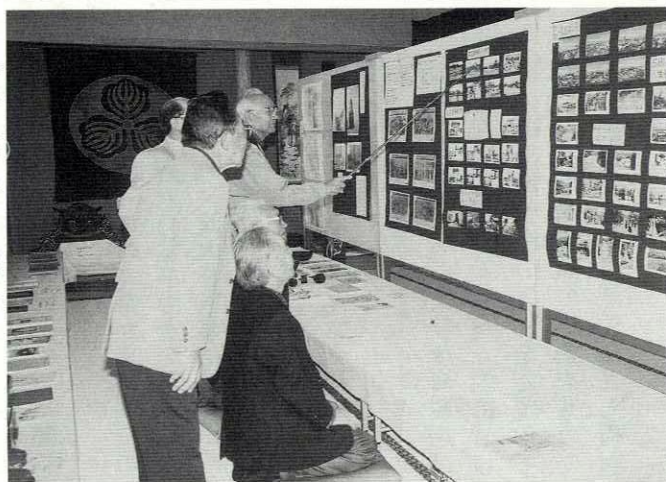
26日に行われた芸能発表や2日間をとおしての作品展示などでは、日ごろの活動の成果が披露され、鑑賞する人たちの感動の声と拍手を誘っていました。

2日間の産業文化祭の様子を写真で紹介します。(すべての作品、展示、芸能を紹介できないことをご了承ください)

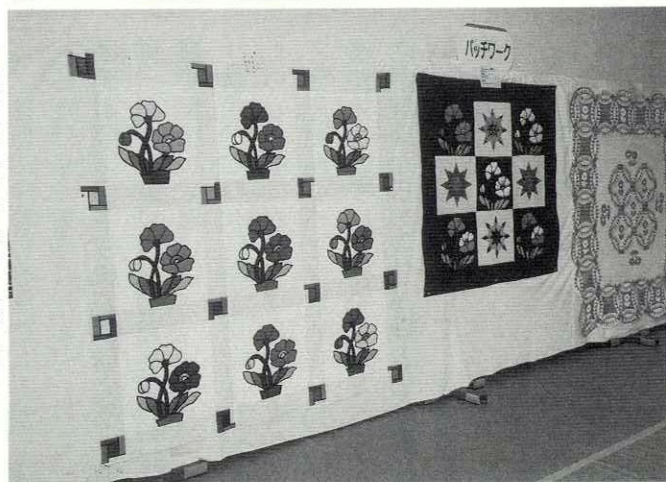
▶ 今年は152点の出品があった
農産物品評会展



▶ 町公民館長賞・優良賞を
受賞した歴史・民俗展



▶ 産業文化祭会長賞・優良賞を
受賞したパッチワーク



「社会を明るくする運動」作文発表ー全県大会でも優秀賞を受賞した
御処野大地くん(南小5年・上)と佐藤洋香さん(北小6年・下)



町づくりの課題を話し合う

秋田県地域振興局と町との行政懇談会

「この町には魅力がいっぱい」と意見交換

懇談会には、県側から石井護地域振興局長をはじめ8人、町側からは役場各課長など16人が参加しました。はじめに、地域振興局長が「合川町は自然資源に恵まれ、先駆的な取り組みも多い。県でも連携して努力します」とあいさつ。佐藤修助町長が、町村合併・病院統合・合川高校存続などの大きな課題に触れながら「合併するにしても、しないにしても、町民のために必要なことは県に要望を重ねていくことになりますので、ご支援をお願いします」とあいさつし、工藤博助役が町の地域振興計画の内容を説明し、協力を求めました。

意見交換では、「農業の公社化」高

齢者の生きがい生産活動」「農村型の観光立地」「水と親しむ公園づくり」などについて自由に話し合い。県側から「十和田湖と白神山地の間に立地して、この町は北欧の杜公園など活用できる魅力がいっぱい」「具体的な相談や要望があれば、専門の職員が協力して取り組むので活用してほしい」との呼びかけがありました。

増沢バイパス・新田目橋集落課題などで要望

町の重点要望事項と主な回答内容は、次のとおりです。

- ①旧担い手センター賃借料を無償としてほしい。
- ②県条例の範囲内で減額しており、無償化は難しいが検討する。
- ③冷害対策に対して、農家対策の万全を期してほしい。

10月3日、役場会議室で県北秋田地域振興局（鷹巣町）と町との行政懇談会が開かれました。

秋田県では、今年4月から県民や町村行政と県政との結びつきを強めたいとのねらいで、県内8地域に地域振興局を設けています。行政懇談会では、こうした振興局設置の目的に添って町の要望などについての話し合いが行われました。

一種もみの確保など十分な対策をとることを話し合っている。国に対しては、天災融資法の発動を要望しており、必要な県予算の集約を進めている。融資返済金の減免なども検討している。

③団体宮農村総合整備補助事業の早期採択を要望する。

事業の早期採択に向けて努力している。平成17年度までに基本計画を策定してもらい、19年度からの事業としたい方針だが、さらに町からも要望を重ねてほしい。

④民有林・公有林（町有林）の森林整備の予算確保に努めてほしい。

県議会からも要望されている事項であり、平成15年度の補正予算への組み入れも検討している。

⑤増沢バイパスの実現と高長橋の架け替えを進めてほしい。

高長橋の架け替えを含めたルート

の検討を、平成14年度から進めている。国県の予算の動向によるが、できるだけ早く着手したい。

⑥町道東根田下杉線新田目大橋（仮称）および取り付け道路を県代行業で実施してほしい。

技術的に県代行業でお手伝いたいとの意向を持っている。町側でできる範囲のことを進めて、代行業が入りやすい状況を作ってほしい。

⑦各集落からの要望事項としてお願いしている事項について、対応を要望する。

一つひとつの要望について、県職員と町職員が現場を確認しており、順次、取り組みを図っている。年限を区切って示せる状況ではないことは理解願いたい、同じ気持ちで努力している。



佐藤町長が町の課題などについて説明

伝わったかな空への思い

東小・旧海軍航空隊員のお話し会

9月26日、合川東小学校でハ
ーモニカ演奏と飛行機について
のお話し会が開かれました。
会を開いたのは、終戦の日を
同校で迎えた旧海軍航空隊員の
藤城浩三さん（東京都住）と大
貫晴持さん（同）です。藤城さ
んは、昨年も同校で演奏会を開
いており、今回は「飛行機はな
ぜ飛べるのかな？」とのお話し
や、竹とんぼの遊びなどで交流
心にしみるハーモニカの響きを
楽しませていただきました。



熱心に聴き入る5・6年生
の皆さん

ことぶきクラブ結成40年

町ことぶき大会

10月16日、第40回町ことぶき
大会が町民体育館で開かれまし
た。大会式典に先立ち、役場前
から町民体育館まで、交通安全
を呼びかけパレード。大会には
約600人が参加しました。

式典では、今年金婚を迎えら
れた31組と、ダイヤモンド婚12
組のご夫婦に、佐藤町長が祝い
状と記念品を贈呈。式典後の演
芸発表では、ことぶきクラブ会
員の皆さんが自慢ののどや踊り
など、日ごろの活動の成果を披
露し合い、交流を深めていまし
た。



手作りのプラカードを掲げて
交通安全を呼びかけたパレード

支え合い共に生きる町づくりを

2郡・町社会福祉研究大会

10月29日、平成15年度北秋田
郡・鹿角郡・町の社会福祉研修
大会が、農村環境改善センター
で開かれました。

大会には、社会福祉関係者な
ど約300人が出席。町内小中
学生や合川高校介護福祉科の生
徒による体験発表、施設職員な
どの意見交換、社会福祉功労者
の表彰が行われました。

また、「合川にわか劇団」によ
る演劇も上演され、会場の笑い
を誘っていました。



社会福祉功労者の表彰

深まりゆく秋を楽しんで

大野台ハイランド

町では、緊急雇用対策の環境
整備事業として、6月から「圏
民いこいの森（大野台ハイラン
ド周辺）」の整備を行っていま
す。枝打ちや下刈りを行い、歩
道を整備し、歩きやすくなりま
した。

深まりゆく秋を、散策やウオ
ーキングで楽しんでみてはいか
がでしょうか。



美しい紅葉も見られる
美栄の堤周辺

たばこは町内で 買いましょう

市町村たばこ税は、売れた
町の貴重な財源になります。

行こうよ選挙
明日の日本が
今決まる

11/9衆議院議員選挙の投票日

11月9日は、第43回衆議院議員総選挙の投票日です。

この選挙は、小選挙区比例代表立制で行われますので、その投票についてお知らせします。

はじめに 小選挙区選挙

衆議院議員の投票は2票制です。はじめに小選挙区（秋田県第2区定数1）の投票を行います。

小選挙区選挙は候補者名を書いて投票します。

次に 比例代表選挙

次に比例代表（東北選挙区定数14）の投票を行います。

比例代表選挙は政党名を書いて投票します。

裁判官の 国民審査もあります

衆議院議員選挙に合わせて、最高裁判所裁判官国民審査が行われます。この投票用紙には、氏名が印刷され

ていますので、辞めさせたい（〇）罷免を可とする（×）裁判官に×を書き、罷免を可としない裁判官には何も書かないで投票します。

投票日の投票時間は 午前7時から午後7時まで

町内投票所の投票日（11月9日）の投票時間は、午前7時から午後7時までです。先に郵送されている入場券で、投票場所をもう一度お確かめください。

不在者投票を ご利用ください

投票日当日に投票所へ行けない人などは、「不在者投票」の制度をご利用ください。

10月28日から11月8日までの告示期間中、合川町役場（午前8時30分から午後8時まで）で投票することができます。印鑑は不要です。なるべく入場券を持参ください。（国民審査の不在者投票は11月2日からです）

■選挙についてのおたずね先

合川町選挙管理委員会

（☎782100）

大館能代空港発着の路線1往復につき

3,000円を助成します

個人・団体を問わず、大館能代空港発着の路線1往復につき、1人3,000円を助成します。

■対象となる路線

- ①東京便往復
- ②大阪便往復
- ③往路が東京便で復路が大阪便
- ④往路が大阪便で復路が東京便

のいずれかの場合

■対象期間

平成15年11月15日から平成16年3月31日までの期間に、往復とも利用した場合

■対象者

利用時の住所（住民登録台帳）が、鷹巣阿仁地区5町村にある人

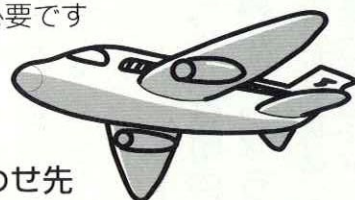
大館能代空港は、開港から5周年を迎え、皆様のご協力により東京路線は通年の2往復体制と、大阪路線は1往復体制（12月～2月休航）が定着しています。大館能代空港地域活性化懇話会（会長・岸部鷹巣町長）では、今年度もより多くの皆さんに気軽に空の旅を楽しんでいただき、搭乗率の向上につなげるため、路線1往復につき1人3,000円を助成します。

■申請方法

役場および最寄りの旅行代理店に申請書がありますので、航空券の往復分の半券を添えて、住所地の町村役場へ申請してください。申請者の印鑑が必要です。申請は旅行終了後15日以内とします（その後の申請は、無効となります）

※半券を紛失した場合は無効となります

※半券に氏名の記入がないものは、取扱旅行代理店からの証明書が必要です



■申請・問い合わせ先

役場総務課（☎78-2100）

生徒たちが

福祉レクメニューの

考案に挑戦！

介護福祉科2年生26人が「レク活動って、楽しい！」を研究テーマに、高齢者や障害者の方たちに楽しんでいただけるような合川高校発のレクメニュー作りに挑戦しました。

クラス内では、高齢者疑似体験セツトをついたり、車いすに乗ったりと、さまざまな対象者を想定して模擬実践・検討・企画見直しなどが繰り返されました。考えたレクメニューは五つ。その内、福祉施設で実施させていただくレクメニューを二つと、それを支援するメンバーをクラス内の投票で決めました。

9月30日、みんながちよつと緊張した様子で本番に臨みました。研究の協力は、永楽苑デイサービスセンターにお願いし、利用者や職員の方々の全面的な協力を得ることができました。参加した生徒からは「雰囲気もよく、実際に利用者の方たちとゲームをしているうちに、進行役の私までもが楽しくなってきた」「あつ、レクって、こういうものなんだ」と感じながら活動していました。」(杉

渕洋子・三里) などという感想が聞かれました。

実践を終えて、利用者や職員の方々からいろいろなご意見をいただきました。生徒たちは真剣に取り組み、充実した活動ができた大満足です(でも、今回の活動で課題も見つかりました。やればできるといふ大きな自信を持って、新たな課題に取り組むことにしています)。そして「レク活動って、参加者も支援者も楽しい！」と身をもって気付くことができました。



▲全員で準備体操

◀「魚釣り」釣った魚は果たして…?



トピックス

公立米内沢総合病院

平成16年2月 療養病床を開設します

公立米内沢総合病院は、脳血管疾患後遺症をはじめとする医療依存度の高い患者が、在宅治療や社会復帰できるように、一般病床より長く療養することが出来る「療養病床」を、平成16年2月に開設します。

これにより現在の一般病床の一部を療養病床に転換するため、一般病床は129床、療養病床は60床になります。

一般病床より

長く治療することが出来ます

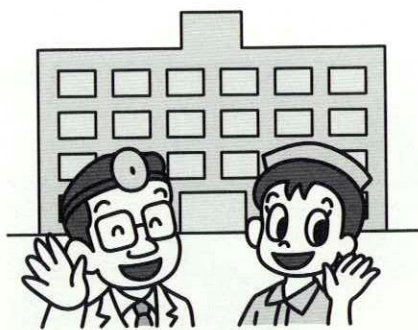
療養病床は慢性期の病床とも言われ、主として長期にわたり療養を必要とする患者を受け入れるための病床です。

病気の治療が終わっても、体力や日常生活動作が十分に回復しない場合など、一般病床より長く治療することが出来ます。ただし、入院が6カ月を越えると一部負担金が少し高くなります。

療養病床は

療養が目的の病床です

療養病床は、「医療型療養病床」と「介護型療養病床」に区分されますが、公立米内沢総合病院は医療型療養病床になります。ですから、介護目的の入院はできませんし、介護保険の適用を受けることもできません。療養病床は、病気の治療ではなく療養が目的の病床で、一般病床と同じようにいろいろな検査をしたり、薬を使ったりはできませんが、脳卒中後遺症の患者の社会復帰に向けたリハビリテーションなどを行います。



■相談・問い合わせ先
公立米内沢総合病院
(☎72-4501)

合川町・森吉町・阿仁町

あなたの声をお聞かせください

アンケート調査と地区座談会

毎日のように県内外の市町村合併についてのニュースが流れています。

国では、『合併特例法』によって財政支援に有利な措置を講ずるなど、平成17年3月までの市町村再編を働きかけています。各自治体は、「合併する？しない？」「地域の将来の姿は？」…など、合併に対する判断を迫られています。

この町の未来図をどう描くか、アンケートと地区座談会であなたの声をお聞かせください。

「これまでの当町の取り組みは…」

4町の任意協議会に参加しています

当町では、昨年8月、町内全世帯にお願いして、市町村合併に対するアンケート調査を行っています。

このアンケート調査では、配布数2289世帯の内、91・8%の高い回収率で①合併はやむを得ない（33・2%）②合併すべきである（26・4%）③合併する必要はない（17・4%）④わからない・無回答（14・1%）⑤どちらでもよい（8・9%）などの意向がまとめられています。

（町広報平成14年10月号参照）

また、昨年10月15日から11月30日にかけて、全地区（26会場）で合併についての座談会を開催。合併で良くなること・心配なことの説明をしながら、意見交換を行っています。

しかし、どの地区でもはつきりした意見集約には至らず、合併相手と想定される隣接町村の動向もあって、町としての方向付けを検討しながら今日に至っています。

その間、合川町議会でも調査特別委員会を設置するなどして、市町村合併についての論議が重ねられています。

今年6月、鷹巣町・森吉町・阿仁町・上小阿仁村・当町の5町村の合併について、平成17年3月実現を視野に入れた『合併検討準備会』の設置の呼びかけがあり、当町では「将来の姿を模索・検討するために必要」との立場で参加（上小阿仁村は不参加）。9月には4町による「任意合併協議会」が発足しています。

任意合併協議会は、4町の町長と議会選出委員で構成され、町民の幅広い意見を反映させるねらいから、「将来構想検討委員会」も設けられています。



10月29日、森吉町で開かれた第2回任意合併協議会

「協力ください」

11月・12月に 皆様の意見を伺います

任意合併協議会では、10月29日の第2回会議で『新市将来構想』を話し合い。構想の原案には、今後、一部に修正を加えることになりましたが、近く、原案に基づいた「新市将来構想概要版」を作成し、毎世帯に配布することになりました。概要版には、「合併はなぜ必要か」「合併への不安とその対応」「新しい地域づくりへの目標」「合併した場合・しない場合の財政見通し」などがまとめられ

鷹巣町・

4町合併に



綴子大太鼓



森吉山



北欧の杜公園



安の滝



る予定です。

町では、この「概要版」の配布後に、町内数カ所で合併についての「**地区座談会**」を開きます。日程などは、後日、お知らせしますので、皆様の参加をお願いします。

また、協議会では、地域の18歳以上の方々全員を対象にした「**アンケート調査**」を行うことにしています。アンケート用紙は、町職員が各世帯を訪問して配布・回収を行います。この町の将来を決める大切な調査になりますので、皆様の協力をお願いします。

「これからの当町の取り組みは…」

町民の皆さんが

主役です

任意合併協議会では、「合併特例法」の期限である平成17年3月末日までの合併実現を想定して、いろいろな作業を予定しています。例えば、各町の条例や仕事の違いなどを点検し、合併に向けた調整の準備を進めています。

4町間の調整については、法律に基づいた「法定協議会」で話し合われ、「新市建設計画」や「合併協定書」

としてまとめられることになります。任意協議会では、「法定協議会」への移行目標を平成16年1月としています。

詳しくは、この広報と一緒に配布される『任意合併協議会だより』に「合併までの流れ」県の合併重点支援地域に指定」などの内容が紹介されていますので、ご参照ください。

今回の座談会とアンケート調査は、こうした4町合併に向けた取り組みに、町民の皆様の意見をお伺いするものです。「新市づくりの夢」合併への不安」など、町では議会と連携して、あなたの声を集約し、これからの合併協議会に臨（のぞ）みます。

しろつ

No. 232



「地域がいきいきと輝くまちづくり」をいかに実現するか

台川町子どもの体験活動推進協議会

学校週5日制が完全実施されてから2年目に入り、地域に浸透されてきました。それに伴い、子どもを育てる環境の充実、人間性豊かな青少年の育成などが求められている今、平成4年度から設置され、子どもの「生きる力」を育むための具体的な施策のあり方について検討してきました「台川町学校週5日制推進委員会」を廃止し、新たに「台川町子どもの体験活動推進協議会」を設置することになりました。

10月9日、農村環境改善センターで、学校教育関係者、社会教育関係者等14人が委員に委嘱され、設置要綱、事業計画などを協議、承認されました。

子どもの奉仕・体験活動の推進に向け、地域の実情に即した諸問題や環境整備等具体的な施策のあり方について協議していきます。

●**委嘱委員**(14人)任期1年(敬称略)
会長 仲村吉光(合中学校長) 副会長 藤田信行(公民館長) 櫻井文代(西小教頭) 成田誠治(山村留学推進協議会長) 安部久雄(学校教育課長) 金田正一郎(ことぶきクラブ連



合会長) 桜田善太郎(生涯学習奨励員協議会長) 佐藤昌郁(PTA連合会長) 吉田敬市郎(民生児童委員協議会長) 吉田喜代志(児童福祉) 高橋恵子(放課後児童クラブ指導員) 秋林英子(保健センター保健師) 小笠原聡(社会福祉協議会事務局長) 三浦欽一(社会教育課長)

●事業計画(重点)

○広報活動―たよりの発行、広報あいかわによる情報提供
○地域教育力の活性化―指導者・ボランティア登録の推進
○奉仕・体験活動―山村留学短期自然村への児童・生徒の参加交流

地域公民館トピックス



地域めぐりで交流(松ヶ丘)

地域公民館の主體的な活動を支援するため、町では地域活動奨励費補助制度を設けています。

今回は、地域公民館活動の中から、松ヶ丘公民館の取り組みをご紹介します。

9月25日、松ヶ丘自治会・松ヶ丘公民館主催で、生涯学習の一環として地域巡り活動が行われました。峰浜村から青森県の深浦町へと、手這坂の茅葺き民家、十二湖、サンタランド、深浦町歴史民俗資料館、北前の館、円覚寺を18人の参加者が巡り歩きました。

自然の美しさを体感し、また、歴史を振り返りながら、今後も有意義な公民館活動に取り組んでいくことを誓い合いました。

秋の夜長、ゆつくりと読書など楽しんでみてはいかがでしょう？
公民館図書室では、1人3冊、2週間まで借りることができます。
ぜひ、ご利用ください。

今月の新着図書紹介

☆一般書

「不良少年の夢」 義家 弘介
「ワイルド・ソウル」 垣根 諒介
「殺人の門」 東野 圭吾
「親のこころ」 木村 耕一
「子どものために」といつ前に」 青木 悦

☆児童書

「おつと合点承知之助」 齋藤 孝
「トイレのかめさま」 戸田 和代
「名探偵コナン」 推理ファイル・地球の謎」 青山 剛昌

☆寄贈書

「安藤 昌益切り抜き帳」
安藤 昌益の会
畠山 義郎さん（木戸石）
ありがとうございます。

ブックレビュー

「殺人の門」

東野 圭吾

どうしても殺したい男がいる。その男によって、私の人生はいつも狂わされてきた。20年もの間、くすぶり続ける殺意。
殺人者になりきれない男は果たして「殺人の門」をくぐる事ができるのだろうか？
人間の心の闇に潜む殺人衝動。その深層をえぐり出す衝撃の問題作！

秋の夜長、長編ミステリー小説を読んでみませんか？



東野圭吾

あいつを殺したい。
でも私には殺せない。

季節の一句

— 合川俳句会 —

兼題「天高し・秋高し」

秋高しもろて揺るる昼の月
天高し飛行機雲は空を割る
雑事も空に吸われし秋高し
秋高し人待ら顔に無人駅
リズム良き我がウオーキング天高し
秋高し鳥語ふくらむ杜の奥
天高し拭きこむ窓の蒼さかな
棟上げて増える一戸や秋高し
言い出せぬ一言おさえて秋高し
遠くなる昭和の生活天高し
天高し今飛び立つや北空港
ボール蹴る下校の童天高し

菊地 奈津
佐藤 勇助
佐藤阿智子
土佐 隆歩
杉渕みどり
佐藤 貴美
桜田善太郎
吉田 理市
島山 チヤ
吉田 富美
木村キクエ
高谷 芥子

ご参加ください「第11回さわやが家庭セミナー」

町公民館・あいかわ保育園保護者会主催による家庭教育講演会を開催いたします。

どなたでも参加できますので、たくさんのご来場をお待ちしています。

日時：11月11日（火）午後7時～9時

場所：農村環境改善センター

講師：石山 宏央さん（臨床心理士）

演題：「子どもの心と発達」

○当日は託児をしますので、ご希望の方は町公民館（☎78-2114）までご連絡ください。

ろばた講座委員募集!!

公民館では、「明日に向けた社会学」をテーマに「ろばた講座」を開催しています。

この講座は、ろばた講座運営委員会（会長・成田弘三さん）の皆さんが企画運営しており、今年度も1月から3月に講演会を中心とした講座を開催予定です。

こういうことを学びたい、こんな講演が聞きたい、仲間づくりをしたいという方、ぜひお申し込みくださるようご案内致します。

○申込・問い合わせ先 町公民館（☎78-2114）

広報前号で計画中とお知らせした「旅活動」

ですが、9月27日、28日の1泊2日で青森班は脇野沢村と浅虫水族館巡り、岩手班は盛岡手作り村と小岩井農場牧場園巡りの2班に分かれて行ってきました。電車の切符をなくしてしまったり、せっかく練り上げた計画書を持っていくのを忘れたりと大小のハプニングはあったものの、ほぼ計画どおりに旅を進めて無事にセンターに帰館しました。けれども、帰って来てからが大変でした。会計報告ができず、4日も5日も頭を悩ませ続けました。

どんな旅活動だったのでしょうか。子どもたちの感想文を紹介します。

○5年 荒川航輝

ほとくの反省は、大切な計画書や地図などを持って行くのを忘れてしまったことです。旅活動で楽しかったことは、南部せんべいを作ったことや小岩井農場で牛の乳搾りをやったり、トロ馬車に乗ったり、シーブドッグショーを見たりしたことです。

○4年 齋藤真理

私の反省は、計画を立てるのが遅かったのと計算するのも時間がかったことです。旅活動の思い出は、南部せんべい作り、乳搾り、ソフトクリームを食べたこと、そして、ユースで

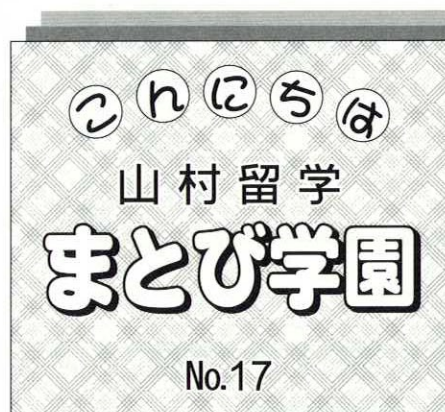
ベッドで寝たこと。そのほかには、普段あまり乗らない電車やバスにも乗れてよかったです。

○4年 齋藤正法

旅活動の思い出は、野生の猿を見られたことと海で生きているクラゲを見られたことです。猿は、想像ではもっと小さいと思ったけど、大きくてビックリしました。クラゲは、もっと遠くの方にいると思っていたけど、すぐ近くで見られてびっくりしました。

○4年 山野井優仁

僕たちは計画に時間がかかりすぎたけど、どうにか行けるようになりました。手作り村で一番楽しかったのは、南部せんべい作りでした。ユースへは、優しいおじさんが途中まで送ってくれました。次の日の小岩井農場では、乳搾り



ハプニング続出！ 旅活動

をしました。牛が少しこわかったけどなんとかできました。そのほかにもいろんな体験をしました。

○4年 吉田嵩之

僕は、青森県には初めて行きます。出発する前はドキドキしました。電車の切符を買う時、間違えないようにしました。無事にフェリーで脇野沢村に着きました。思ったよりも静かなところでした。海釣り公園でクロソイ釣りをやりたいと思っていたのに、残念ながらもうしまっていました。大シヨックでした。リフレッシュセンターではガラス細工を作り、その後猿公園に行きました。次の日、浅虫の水族館に行つてイルカショーを見ました。残念ながら温泉には行けませんでした。もっとテキパキして動けばよかったし、料金などを間違えないでやっていれば後で後悔することがなかったと思いました。



海を満喫！青森班 おいしいものいっぱい！岩手班

備えあればいきいき生活

家庭では、寒い季節を過ごすために、それぞれに冬に備えての準備を始めていることでしょう。

私たちは暦年齢のほか、実質的な若さを体力年齢や精神年齢、肌年齢などではかることができますが、やがては誰にでもやってくる高齢期をいきいき過ごすための準備として、若さを保つこともまた大切です。

保健センターから

健康 メッセージ

122



自分の体と相談しながら登山スタート

4月から15回にわたり実施してきた高齢者の体力づくり教室「楽しい運動教室」の締めくくりとして、今までの体力づくりの効果を各自が試すかのように、秋晴れの10月9日、山々が色づいてきた美しい稲庭岳（岩手県浄法寺町・標高1076m）の登山の集いに、88歳の長老さんをはじめとする55人（平均年齢74・5歳）の高齢者が参加しました。

足腰の弱さを心配しながらも、「まずは登れるところまで行ってみよう」と、挑戦してみる心の若さで参加した人、登山はこれが最後になるかもしれないと、心の体験財産を蓄えるために参加した人、まだまだ体力には自信があると、さらなる健康

若さで挑戦 稲庭岳登山

高齢者の楽しい運動教室

づくりにも励む人、参加目的はさまざまでしたが、仲間に励まされながらみんながんばって、それぞれの目的を達成した楽しい教室でした。

参加者の感想など

もつと楽に登れると思って参加した。でも、つらい登りもみんなに励まされて、あの山の頂上に立ったと思うと参加して良かった。私もまだやればできるんだなあ。

帰りのバスの中での会話から白樺の木の間から 色づく秋見つけました。一休みしてお茶を飲みました。クイズでいただいた湯飲み茶碗です。『おいしかったな！』
絵手紙にて 金田京子さん（西根田）



山頂でひと休み。「天気もいいし、気持ちいい！」

川井集落では各団体で運営委員会を組織し、世代交流を通して心と体の健康づくりを推進しています。

9月26日には「健康茶のある談話室」を開催。柴田春松さん（松ヶ丘）が自作提供してくれた17種の野草などをブレンドしたおいしい健康茶を味わいながら、楽しい語らいのひとときを過ごしました。また、10月18日に行った「世代交流グランドゴルフ大会」には、親子や高齢者など60人が参加。和気あいあいの楽しさが好評でした。

【健康茶に入っていた柿の葉の効用】

特に若葉にはビタミンCとカリウムが多く、高血圧や内出血の止血にも良い。また、のどのゼイゼイやせきにも良いとされています。

世代交流で健康づくり



お茶のみ話で笑顔と健康

拉致被害者・家族義援金

帰国拉致被害者への支援などを目的にした義援金口座が次のとおり設けられました。

【郵便振替口座番号】

00100-5-462718

【口座名】

拉致被害者・家族義援金委員会

○義援金の受付は、全国の郵便局窓口で行われ、郵便振替手数料がかかります

○振替用紙通信欄に「拉致被害者・家族義援金」とご記入ください

○この義援金では、街頭募金・電話訪問による募金は行われません

■問い合わせ先 役場総務課（☎78-2100）

児童扶養手当が改正されました

児童扶養手当法の一部改正により、今年10月1日から手当月額が

改正されました。

■手当月額（児童1人の場合）

	旧	新
全部支給	42,370円	42,000円
一部支給	42,360円 ～10,000円	41,990円 ～9,910円

■改正時期 今年10月分月額より改正のため、12月支払い分より金額が改正となります

■問い合わせ先 北秋田地域振興局福祉環境部（☎62-1275）

廃棄物受入時間が変更になります

クリーン・リサイクルセンター

鷹巣阿仁広域クリーン・リサイクルセンター（☎63-2343）の土曜日の搬入受入時間が、12月1日から変わります（月曜日から金曜日までは時間の変更はありません）。

【変更前】土曜日

午前8時30分～午後4時30分

↓

【変更後】土曜日

午前8時30分～午後3時

職員を募集します

公立米内沢総合病院

■職種・募集人員 看護師（35歳

まで）・若干名（正職員）

■応募方法 履歴書（家族構成および志望の動機が記載されているもの）と資格免許証の写しを郵送または持参してください

■応募締切 12月26日（金）午前必着

■応募・問い合わせ先 公立米内沢総合病院（☎72-4501）

鷹巣社会保険事務所の庁舎が移転します

鷹巣社会保険事務所が庁舎新築完成に伴い、次のとおり移転します。新庁舎での業務開始日は、11月25日（火）です。

■新所在地 〒018-3370

鷹巣町花園町18番1号（鷹巣町役場となり）

■電話番号など 【電話】62-1490【ファックス】62-9429

（郵便番号・電話番号などの変更はありません）

上杉あいターミナル 今月の休館日

■休館日 2日（日）・3日（月）・4日（火）・9日（日）・16日（日）・23日（日）・24日（月）・30日（日）

■問い合わせ先 上杉あいターミナル（☎78-9290）

国民年金係から

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

収穫の秋を迎え、今年度も後半となりましたが、国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

保険料の納付は、年金給付を受けるためにも大変重要です。納め忘れてから2年を過ぎると納付できなくなってしまう。国民年金は、老後ばかりではなく、障害や死亡といった事故にも備えるもので、万一の時に給付を受けることができない場合があります。

各社会保険事務所では、納め忘れのある人に対して、電話や戸別訪問による納付の案内をしています。案内は、社会保険事務所職員のほか、国民年金推進員や社会保険事務局から委託された人が行っており、訪問が夜間や休日の場合もありますが、ご理解とご協力をお願いします。

国民年金の保険料は、月々1万3300円ですが、離職などで収入が少なく納付が困難なときは「保険料の免除制度」をご利用ください。前年の収入が一定額以下の場合、申請して認められると保険料の全額、または半額が免除されます。免除が認められた場合、申請した月の前月から免除されることとなりますので、早めに申請の手続きをお願いいたします。

○国民年金についてのおたずね先

役場福祉課（☎782113）

自衛隊生徒募集

■応募資格 中学校卒業（または見込みの人）で17歳未満の男子

■願書受付

平成16年1月6日（火）まで

■問い合わせ先 試験日など詳しくは自衛隊秋田地方連絡部大館出張所（☎0186-42-1398）へおたずねください。

ご利用ください 国の教育ローン

■ご利用いただける人 高校、短大、大学、専修学校、各種学校などに入学または在学する人の保護者で、年間収入が990万円（事業所得者については770万円）以内の人

■使いみち ①受験にかかった費用および入学時に必要な学校納付金などの費用など②在学中に必要な授業料などの学校納付金、教材費、通学費用、国民年金保険料など

■融資額 学生・生徒一人につき200万円以内

■利率 年1.5%（平成15年10月1日現在）

■返済期間 10年以内

■問い合わせ先 国民生活金融公庫大館支店（☎0186-42-3407）

中高一貫教育についての 教育展望セミナー

■日時 11月22日（土）午後1時～午後3時40分

■会場 大館市民文化会館

■申込・問い合わせ先 11月7日（金）までに、電話またはファックスで、氏名・住所・連絡先の電話番号を大館商業高校（☎0186-49-2020 Fax0186-49-2021）までお知らせください

年末調整説明会を 行います

大館税務署（☎0186-42-1882）では、官公庁・法人および個人（白色申告）の源泉徴収義務者を対象に、年末調整説明会を行います。なお、個人（青色申告）の源泉徴収義務者は、別に開かれる決算説明会での説明、配布となります。

■日時 11月21日（金）午後2時～（受付は午後1時～）

■会場 大館市民文化会館

『史友』第23号

合川地方史研究会

合川地方史研究会（会長：福岡龍太郎さん）の会報誌『史友』第23号が発行されました。

『史友』には、郷土の歴史や文化などについて、会員の研究がたくさんまとめられています。

今号では、『子どもと住居』（小笠原みつ代さん）『藩政期における「釜沢村歴代表」』（加藤鉄雄さん）などが掲載されています。



頒布1,000円です。町公民館（☎78-2114）までおたずねください。

男性ライフスタイル セミナー

主に男性を対象としたセミナーです。ワークショップや竹之内知宣さん（読売新聞社本社記者）の講演などを行います。

■日時 12月7日（日）午後1時～4時30分

■会場 大館広域交流センター

■申込・問い合わせ先 県北部男女共同参画センター（大館市☎0186-49-8552）

ご寄付のお礼

○土屋栄さん（静岡県）と神作照夫さん（千葉県）一町会計へ
○土浦空秋田基地の会（事務局・藤城浩三さん＝東京都）一町会計と東小青空文庫基金への寄付と、たくさんの竹とんぼをいただきました。

—お待ちしております— ひまわりの家

休館日 4日、10日、17日、25日

館内展示
合川俳句会・鷹巣山岳会写真展
ほか

【問い合わせ先】
ひまわりの家（☎78-4025）

広報 クイズ

次の問題の？にあてはまる数字やことばを考えてください。答えは、広報今月号の中にあります。

問1 9月26日、東小学校で？？？
？？の演奏会などが行われました

問2 ？月？日は、第43回衆議院議員総選挙の投票日です

問3 市町村？？？税は、売れた町の貴重な財源になります

締め切り＝11月15日（必着）

応募方法＝答え、住所、氏名を明記してハガキ・ファックス・Eメールで応募してください

応募先＝合川町役場（住所・郵便番号・ファックス番号・Eメールアドレスは、広報の最後のページをご覧ください）

正解者の中から、2人に500円相当の図書券をお送りします。

【前号の当選者】高橋喜一郎さん（千葉県）
小間屋 実さん（金沢）
（応募者3・正解者3）

※広報に関するご意見、ご感想をお寄せください。また、お便り、イラストなどもお待ちしております。

日	曜日	行 事 な ど	診療所
1	土		
2	日		診療日
3	月	文化の日	
4	火	ツベルクリン反応検査 (p.m1:00～保セ)	
5	水	2歳児歯科健診 (p.m0:30～保セ)	診療日
6	木	B C G接種 (p.m1:00～保セ)	診療日
7	金		診療日
8	土		
9	日	第43回衆議院議員総選挙投票日	診療日
10	月		
11	火	さわやか家庭セミナー (p.m7:00～農セ)	
12	水	育児相談【5～6ヵ月児】(a.m9:30～保セ)	診療日
13	木		診療日
14	金		診療日
15	土		
16	日		診療日
17	月		
18	火		
19	水		診療日
20	木	リハビリ学級 (a.m10:00～保セ)	診療日
21	金		診療日
22	土	保育園発表会 (a.m9:00～保育園)	
23	日	勤労感謝の日	診療日
24	月	振替休日	
25	火	子育て支援「あいあい」(a.m9:30～保育園)	
26	水		診療日
27	木	1歳半児健診 (p.m0:30～保セ)	診療日
28	金		診療日
29	土		
30	日		診療日